

霊園だより

2013.3 Vol.16

 みやぎ霊園

発行 公益財団法人アタラクシア みやぎ霊園
住所 〒989-3121 仙台市青葉区郷六字大森2-1
電話 022-226-2440 FAX 022-226-3238
URL <http://www.miyagi-reien.or.jp/>
Mail aoba@miyagi-reien.or.jp

みやぎ霊園は平成24年4月1日より財団法人みやぎ霊園から「公益財団法人アタラクシア」に移行しました。施設の名称はみやぎ霊園のまま変更ありません。

ESSAY

～霊園に仙台ゆかりの
人をたずねて4～

宮地 房江 (1911～2010)

草木染の世界に、後半生のすべてを投じて



西大立目 祥子

草木染の技法を駆使しながら、大胆な構図と色彩で生命感あふれる世界を創り上げた宮地房江さん。その作品には、手仕事である草木染を芸術の極みへと高めた独特の力が宿っている。仙台市博物館のタペストリーや勝山館の壁画は、大きさと躍動感で見る者を圧倒する。しかも、代表作の多くは50歳代以降に製作されたものなのだ。歳を重ねるごとに新境地を開いていった宮地房江さんとは、いったいどんな方だったのだろう。

この稿のために年譜をひもといて、大阪生まれと知って驚いた。作品に繰り返し表現される山や森、そもそも草木染の原料となる自生する植物が、東北のイメージと強く結びついていたのである。しかし、その生涯は幼い頃から不思議な因縁で仙台とつながっていた。

医師だった父の仕事のため仙台に転居したのは大正6年、6歳のとき。木町通小に入学し、その門前に暮らした。3年後には大阪に戻り、やがて日本女子大家政科へ進学、このとき染色と出会っているが染色家への道はまだ遠く、卒業後は東北大学医学部でカロチンの研究にいきしんだ時期もあった。仙台との結びつきを決定づけたのは、東北大学に勤務する放射線科の医師、宮地韶太郎との結婚だった。約5年の仙台暮らしの中で長女が誕生、その後ハルピン、弘前と移り住み、終戦後の混乱期も仙台で過ごしている。この間、染色への関心は少しずつ深まっていたものと思われる。

西大立目 祥子(にしおおたちめ・しょうこ)

フリーライター。地元学の視点で仙台のまちや広瀬川について執筆している。著書に『仙台まち歩き』(河北新報出版センター)。

主婦として家庭を守っていた宮地さんを染色の道へと突き進ませたのは、皮肉にも夫の突然の死だった。昭和29年、夫の赴任にともない家族で転居した長崎から、宮地さんはわずか1年で仙台に舞い戻ってくる。長崎には「もう二度と訪れまいとさえ思った」ほどの大きな悲しみを胸に3人の子を連れて。そして、自宅に料理と染色の教室を開いてがむしやりに働き始めた。42歳だった。

「長崎に行く前の年に、仙台で染色グループ『仙房会』を主宰しており、そうした人たちとのつながりの中での決心だったんでしょう」と話すのは、当時中学生だった長男の秀夫さんだ。

才能は、覚悟を決めてこそ開花するものなのかもしれない。昭和33年、宮城学院女子大学の教授となった宮地さんは、教職のかたわら製作に打ち込み、数々の公募展の常連となっていく。まわりには、ひたむきで明るい人柄に惹かれ、たくさんの女性たちが集まるようになった。大作に挑むために構えた工房には笑い声が絶えなかったようだ。その頃に発想が変わったようで急に表現が大胆になり、作風は具象から抽象へと転じ、昭和52年のスイス美術展、サロン・ドートンヌへの出品を皮切りに外国の展覧会へ参加も増えていった。

製作への意欲は衰えを知らず、70歳代、80歳代になっても製作は夜が多く、深夜まで自宅工房で蠟を炊いていたという。秀夫さんの母の記憶は蠟の匂いとともにある。享年99歳。困難を表現の力に変えた人だった。



生涯を通して純粋な好奇心を失うことがなかった。墓碑は12区。



震災復旧状況

みやぎ霊園管理事務所では、東日本大震災で被災した園内の復旧工事に努めてまいりました。緊急性を要する箇所から順に工事を進めております。完全復旧にはまだまだ時間を要しますが、お気づきの点がありましたら、管理事務所までご相談ください。

1区擁壁改修工事



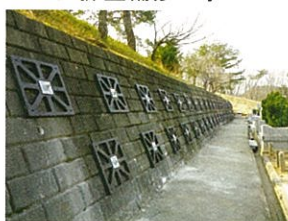
西10区擁壁補修工事



3・5区被災区地ならし工事

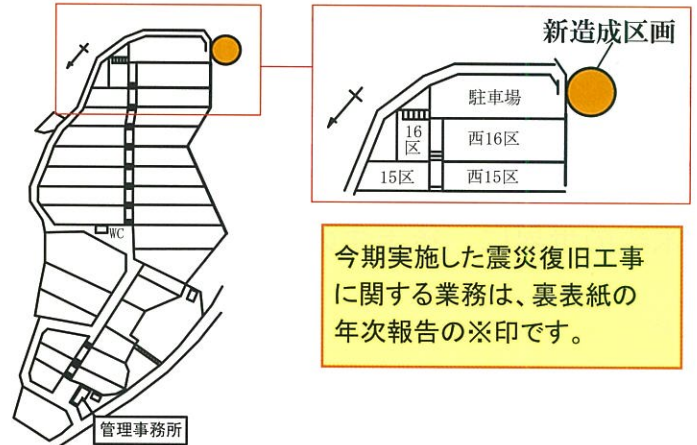


西12区擁壁補修工事



被災区移転のための園内代替地について

東日本大震災以降、被災区移転のための新しい墓地造成について仙台市と協議を続け、昨年墓地造成の合意を得ることができました。現在、担当局のご指導のもと、工事着手に向けて諸申請を進めております。墓地の貸出し時期についてはめどがつき次第ご案内いたしますので、もうしばらくお待ちください。



今期実施した震災復旧工事に関する業務は、裏表紙の年次報告の※印です。

墓地管理料について

ご使用家様で管理していただく墓地内を除き、待合室や緑地植栽、園内共有部分の施設管理や事務管理などの霊園運営に要する費用は、皆様にお支払いいただく管理料によってまかなわれています。

管理料は、所定の期日までにお支払いいただきますようお願いいたします。

各種手続きについて

●住所変更や永代使用許可証の紛失

住所が変更になった方、永代使用許可証を紛失した方は管理事務所までご一報ください。

●名義変更

名義人が亡くなったなど名義を変更される場合は、永代使用許可証、名義変更申請書、戸籍謄本(新旧名義人の関係がわかるもの)が必要です。

●各種証明書発行

納骨・改葬・分骨など必要に応じて各種証明書を発行いたしますので、管理事務所にお申し出ください。

●納骨手続き

納骨に際しては、管理事務所への届出が必要です。事前に日時をご連絡ください。

●墓地の返還

お引越しや改葬等、諸事情で当園の墓地が不要になった場合は、墓地永代使用权をお返しく下さい。墓地返還の手続きが必要です。詳しくは管理事務所にお問い合わせください。

ご支援のお願い

みやぎ霊園は、公益財団法人として内閣府の認定を受けており、みやぎ霊園への寄付金は所得税・法人税・相続税の税制上の優遇措置があります。自治体によっては、個人住民税の寄付金控除の対象となります。詳しくは管理事務所にお問い合わせください。

法事室をご利用できます

納骨法要・回忌法要に



法事室

要予約 Tel 022-226-2440

料金 525円/人 (30名様まで)

*彼岸・お盆の繁忙期はご利用できません。

提携している料理仕出し店

一燈明 みぶな 0120-155-327

味の金魂 022-277-1041

*お申込みの際にみやぎ霊園使用家とお伝えください。

●ふれあいゼミナール昨年度の報告



第15回

「日本人の美徳を育む論語講座
～雅楽 笙の調べとともに～」



第16回

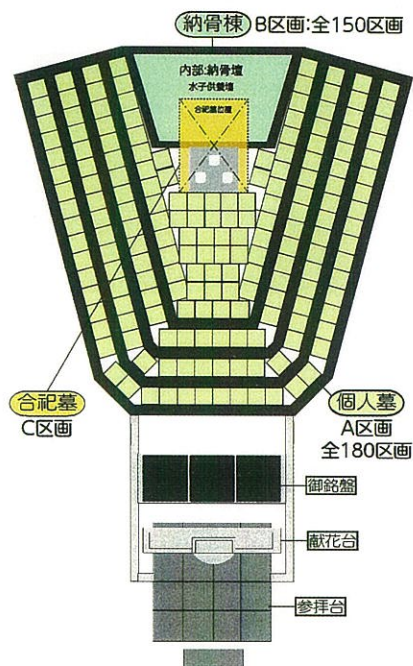
「映像と音楽を交えた朗読
宮沢賢治の世界読み聞かせ」

今年度の「ふれあいゼミナール」は同封チラシをご覧ください。

永代供養墓「やすらぎの碑」好評受付中

お墓の跡継ぎに不安がある、管理する人がなく無縁墳墓になった場合など、当園が後々まで供養を続けてまいります。1区画お一人様でご利用でき、宗旨宗派も問いません。

※管理料はありません。また墓地継承はありません。



資料をお送りいたします。電話または同封のハガキにてお申しつけください。

A区画：個人墓カロート式

使用料35万円【全180区画】

B区画：納骨壇式

使用料15万円【全150区画】

ただ今、申込受付中です。



5/11(土) やすらぎの碑慰霊祭

毎年5月第2土曜日にやすらぎの碑ご使用家を対象にした慰霊祭を開催いたします。



昨年のやすらぎの碑慰霊祭の様子

3/17・20
(日) (水・祝)

シャトルバス運行

仙台駅より、みやぎ霊園行シャトルバスを運行します。

※乗車定員に限りがありますので、混雑時はご乗車できない場合があります。

■月 日／平成24年3月17日(日)・20日(水・祝)

■乗 車／仙台駅西口バスプール⇄みやぎ霊園(定員28名)

仙台駅西口発	9:00	11:30	14:00
みやぎ霊園発	10:30	13:00	15:30



お盆・秋彼岸シャトルバスの運行(予定)

■お盆 平成25年8月10日(土)～13日(火)

■秋彼岸 平成25年9月21日(土)～23日(月・祝)

※日程については変更になる場合があります。

事前に管理事務所までお問合わせください。

交通状況ライブ中継

彼岸・お盆繁忙期の園内交通状況をみやぎ霊園のホームページ上でご覧いただけます。

■春彼岸交通状況ライブ中継

平成25年3月17日(日)・20日(水・祝)

みやぎ霊園交通状況ライブ中継



一般墓地申込受付中

お申込み受付中です。ご親戚・お知り合いをご紹介ください。

*ご紹介していただき、成約した場合、ご紹介者様には商品券を進呈いたします。

西5区 ガーデンエリア	面積0.8坪	永代使用料 800,000 円 (管理料が別途必要です)
西3区	面積0.8坪	永代使用料 500,000 円 (管理料が別途必要です)

* 西3区・西5区には1坪タイプの墓地もあります。

西5区ガーデンエリア



平成25年度墓地造成計画

平成25年度に新しい墓地の造成を計画しております。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

現在貸出し中の一般墓地の資料をお送りいたします。電話または同封のハガキにてお申しつけください。

年次報告

◆定例業務



お墓内除草



下草刈払い



交通警備



園内除雪



定例理事会



殺虫剤噴霧



枯れ花集め



園内清掃

■平成二十四年度主な業務

平成二十四年

四月

墓石修復工事継続【①】※
ガラス墓石付墓地建立【②】

西12区擁壁補修工事※
西10区擁壁補修工事※
花壇植え替え
第十五回ふれあいゼミナール

春の墓地見学会開催
やすらぎの碑慰霊祭

五月

西5区ガーデンエリア造成【③】

六月

西5区階段工事
やすらぎの碑生垣工事

西12区通路改修工事※
3・5区被災墓石供養【④】※

仙台市被災区視察【⑤】※

定例理事会

七月

1区擁壁改修工事※

3・5区被災区地ならし工事※

夏の墓地見学会開催

お盆被災区合同読経供養【⑥】

お盆墓前読経供養・塔婆供養【⑦】

八月

西10区土留め工事※

秋彼岸被災区合同読経供養

九月

西5区生垣工事

墓石展示場設置【⑧】

十月

1・2区地割れ補修※

水子地蔵尊合同慰霊祭

十一月

第十六回ふれあいゼミナール

水仙球根植え

十二月

2区擁壁補修工事※

平成二十五年

一月 仮設トイレ設置

二月 15区擁壁補修工事※

三月 松枯防止剤樹幹注入

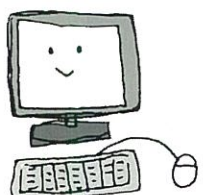
三月 霊園だより発送

※は震災復旧工事に関する業務

◆平成24年度業務



みやぎ霊園ホームページ



霊園からの「お知らせ」や過去の「霊園だより&エッセイ」などもご覧いただけます。「霊園ブログ」も更新中です。

お知らせ

霊園ブログ

やすらぎの碑

ふれあいゼミナール

霊園だより&エッセイ

事業報告・情報公開

<http://www.miyagi-reien.or.jp/>



環境配慮型店舗
エコにこオフィス

検索 みやぎ霊園